



市民活動交流カフェ 道の駅について語らい

市民活動センターあやせでは、登録団体のみなさんの活動に役立つ知識の向上やスキルアップを目的とした「市民活動交流カフェ」を不定期開催しています。2023年度第1回目の交流カフェを8月20日(日)に綾瀬市中央公民館 講堂で開催しました。

今回のテーマは「市民活動とあやせの観光『綾瀬の「道の駅」開業に向けて』」。市役所の商業観光課と道の駅整備推進室から、それぞれ現状の計画についての説明を聞いた後に、参加者によるワークショップを行いました。参加者からは、道の駅への期待の声が多く寄せられました。



今後のイベントスケジュール

最新の情報はHPをご参照ください

12月9日	団体交流会(中央公民館講堂)
2024年 1月中旬頃	横断幕・式次第 講習会(団体さま向け)
2月中旬頃	第二回 交流カフェ

スタッフからのごあいさつ

6月からスタッフからの一員となりました、田中です。出身は信州の上田ですが、振り返ると住居期間は上田18年、東京4年、福岡5年、横浜9年、綾瀬33年でここ綾瀬が人生の大半近くを占めます。

いままでは地元に関わる事があまりなかったのですが、少しでも地域活動のお役にたてれば幸いです。

印刷機械等の操作にはまだまだ不安はありますが、いろいろ経験し成長していきたいと思っています。センターで見かけましたら気軽に声をおかけください。どうぞよろしくをお願いします。

(田中)



取材ごぼれ話

災害ボランティアネットワーク代表の伊藤さんは、会社経営者として活躍されています。3年間のコロナとの闘いのお話は、リアリティーがあり、想像を絶するものでした。このような中、「障害者、外国人労働者の雇用」や「ダイバーシティ経営」などに積極的に取り組んでいます。これらは、「助けあ

うこと」「つながること」をベースにした、「あやせ災害ボランティアネットワーク」の考え方そのものと理解しました。結成20年を機に、「全ての活動をコロナ禍前まで戻し、活発化させたい」との力強い声に心に刺さりました。そして、基本的に立ち返るとは何か?について宿題をいただきました。(本間)

「地域や社会のために何かしたい…」
そんな思いを形にしたくなったら
是非相談してみてください!



登録団体数：158 団体 (2023年8月末現在)

市民活動センターあやせ

〒252-1107 綾瀬市深谷中 1-3-1 中央公民館内

TEL&FAX：0467-70-1232

Eメール：ayasenposc@gmail.com

開館時間：9:00～21:00

休館日：火曜日、毎月第3水曜日、年末年始

※ホームページで最新情報を発信しています。
「市民活動センターあやせ」で検索してください。

市民活動センターあやせ 情報紙

きらめき



災害は、いつ起こるか分からない!

— あやせ災害ボランティアネットワーク —



28年前、何の前触れもなく突如として起こった阪神・淡路大震災は、私たちに「助けあうこと」「つながること」の重要性を教えてくださいました。この教訓が、「あやせ災害ボランティアネットワーク」の【めざすもの】、『災害時の救援・復興活動が効果的に展開できる、体制づくり』となって、2003年11月に発足、15名のメンバーで、災害に強いまちづくりを目指して取り組んでいます。

これまでの主な活動は、①被災地でのボランティア活動②避難所の災害模擬訓練③防災の啓発活動など多岐にわたります。東日本大震災では、宮城県石巻市で、がれきの撤去作業などに仲間と汗を流し、「助けあうこと」「つながること」の大切さを痛感したそう。防災フェスタでは体育館で避難所宿泊体験も開きます。この狙いは、避難所生活の大変さを学び、自己防衛を促すこと。市内の小・中学校では、簡易トイレの作り方、防災クイズ、パケツリレーなど、体験型の防災講座を実施してきました。



コロナで失った3年間でどのように挑戦するのか代表の伊藤さんに伺うと、「設立20年の節目に当たり、まずは、コロナ禍前の状態に戻し、基本的に立ち返りたい」と力強く述べられました。関東大震災から100年、各ご家庭向けに「防災グッズの準備や避難行動の話し合いなど、命を守るための備え」が必要だと話されていました。

活動日時：不定期 18時30分～20時

活動場所：保健福祉プラザ

【連絡先：090-3209-6675(伊藤代表)】



2022年度は新規登録団体さん1団体をピックアップし、取り組みを紹介しています。

合同野外訓練を実施



6月17日(土)綾瀬市城山公園桜の広場において、市内で奉仕活動(救護、献血、講習等)を行っている綾瀬市赤十字奉仕団が、厚木市赤十字奉仕団と合同で3年ぶりに野外訓練を実施しました。総勢19名が参加され、午前中はロープワーク、包帯法、昼食を挟み午後からは担架搬送、無線取扱訓練を実施しました。

久々の再開ということもあり、ロープワークでは、本結び、巻き結び、自在結びなどを参加者全員で再確認しました。待望の昼食タイムには非常食のアルファミ(田舎ごはん、ドライカレー)を試食しましたが、集中して取り組んだ後のごはんは格別のごよう、みなさん自然と笑みがこぼれ、当初の目的である救護活動と各団体との親睦を図ることができ、1日を通して和気あいあいと有意義な時間を過ごすことができました。

問合せ:090-9322-7661(天野さん)

手ぶらで参加!夏の油絵体験

7月16日(日)、綾瀬市中央公民館で「綾画会」主催の油絵体験会が行われました。

定期開催されているこの会。「予約不要で、手ぶらで油絵を体験できる」と好評で、当日もリピーターや夏休み中の子どもたち約20名の参加者が集まり、それぞれ思い思いに描いていました。体験中に、あちこちから声を掛けられ、優しく丁寧に教える講師の羽瀨さんの笑顔がとても印象的でした。

熱心にアドバイスを求める参加者たちと、完成した絵を額縁に入れ飾ってもらい嬉しそうに見つめる



油絵体験の様子

子どもたちで会場は終始にぎやかな雰囲気でした。大人にも子どもにも夏の特別な体験となったようです。

問合せ:090-6934-8676(綾画会 羽瀨さん)

「心のリハビリ」回想法の体験会

回想未塾では、回想法の体験会や地域ふれあいサロン事業として、子どものころのなつかしい思い出を語り合う「思い出の会」を“はなね”と“綾西”で定期的に開催しています。

回想法は、なつかしい子どもの頃の思い出を語り合うことで脳が活性化され、より良く生きる活力を引き出す心理療法。認知症の予防や認知症状の軽減、精神安定に有効とされる“心のリハビリ”とも言われています。

この回想法の体験会を6月29日、30日に市内で開催。「子どものころ好きだった教科」をテーマに思い出を語り合いました。計4回に、のべ23名が参加。参加者からは「はじめは思い出さなかったが、皆さんの話を聞いているうちに思い出が鮮明によみがえった」、「小さい頃の話ができて楽しかった」などの感想が寄せられました。



6月に開催された体験会の様子

9月~10月には「リーダー養成講座」が開催されます。回想法に関心がある方や身近に高齢者がいる方は、ぜひ参加してみてください。

問合せ:090-2168-8327(同会 吉川代表)

綾瀬野菜で「あやモコ丼」など試食

7月14日(金)綾瀬市保健福祉プラザにて綾瀬市食生活改善推進協議会が、綾瀬市地場農産物消費拡大推進協議会と合同で「夏野菜料理試食会」を行いました。ゲストに市内大上にある『みのりファーム』のオーナー比留川さんを迎え、生産者としてのやりがいや苦悩などの話があり、20名の参加者たちは熱心に聞き入っていました。



試食会の様子

実食タイムでは、市内で採れた夏野菜をふんだんに使った綾瀬市食生活改善推進協議会オリジナルメニューのあやモコ丼、夏野菜いろいろ蒸し、ラタトゥイユ、ブルーベリーの牛乳寒天など彩り豊かな栄養満点の料理がふるまわれ、参加者たちからは「おいしいね!家でも作ってみよう!」などの声があがり、子どもから大人まで笑顔に包まれた楽しい会となりました。

問合せ:0467-78-6303(同会 竹田さん)

新規登録団体紹介

紹介している団体は、2023年6月1日以降に登録された団体です。登録を希望する団体は当センターまでご連絡ください。

Ayase Muslim Women's Organization (あやせムスリムの会) (登録 NO.176)

設立年月日 2018年4月30日

活動分野 保健・医療・福祉、国際協力

活動目的 在住外国人が健康で安心して自分らしい生活を送る為の同行、訪問支援と交流活動を行う

活動内容 子育て、生活、健康等に関する同行、訪問、通訳支援

イスラム女性の為のスポーツ 健康ミーティング

代表者 飯嶋身佳 問い合わせ 050-6862-8351 (飯嶋代表)

綾瀬絵画会 (登録 NO.177)

設立年月日 2010年7月31日

活動分野 学術・文化・芸術・スポーツ

活動目的 絵画制作の勉強会と作品発表の展示会

活動内容 各自が製作中の作品を持ち寄って、習作のままで終わらせる事なく、一枚の絵画作品として完成させることを目標とする。

代表者 秋山 忠義 問い合わせ 0467-39-5562 (秋山代表)

綾瀬市まちづくり研究会 (登録 NO.179)

設立年月日 2018年12月13日

活動分野 学術・文化・芸術・スポーツ

活動目的 市民によるまちづくりプランの策定

活動内容 まちづくりフォーラムやワークショップを通じて市民の意見を集約し、専門家のアドバイスや支援を受けて市民提案型まちづくりプランを策定する。

代表者 川崎 好和 問い合わせ 0467-76-7211 (栗原茂明事務局長)

市民活動のための助成金情報

2023年度 障害者支援団体への助成

主催:公益財団法人 タチバナ財団

期限:2023年9月25日(月)

金額:1件あたりの上限額 30万円

概要:障がい者の社会参加を促す活動、並びに障がいの理解を深める活動費用の一部を助成いたします。

問合せ:☎ 03-3667-7070

✉ zaidan@t-group.co.jp

かながわボランティア活動推進基金 21

主催:かながわ県民活動サポートセンター

期限:2023年10月18日(水)

金額:副賞(上限30万円)

概要:地域や社会の課題に光を当てた実践的な活動に取り組むボランティア団体等を表彰する制度です。

問合せ:☎ 045-312-1121

FAX 045-312-4810

HP【基金21】で検索

*これらの情報は市民活動センターあやせに掲載している情報です。最新の情報や募集要項など、詳細については当センターまでお問い合わせください。